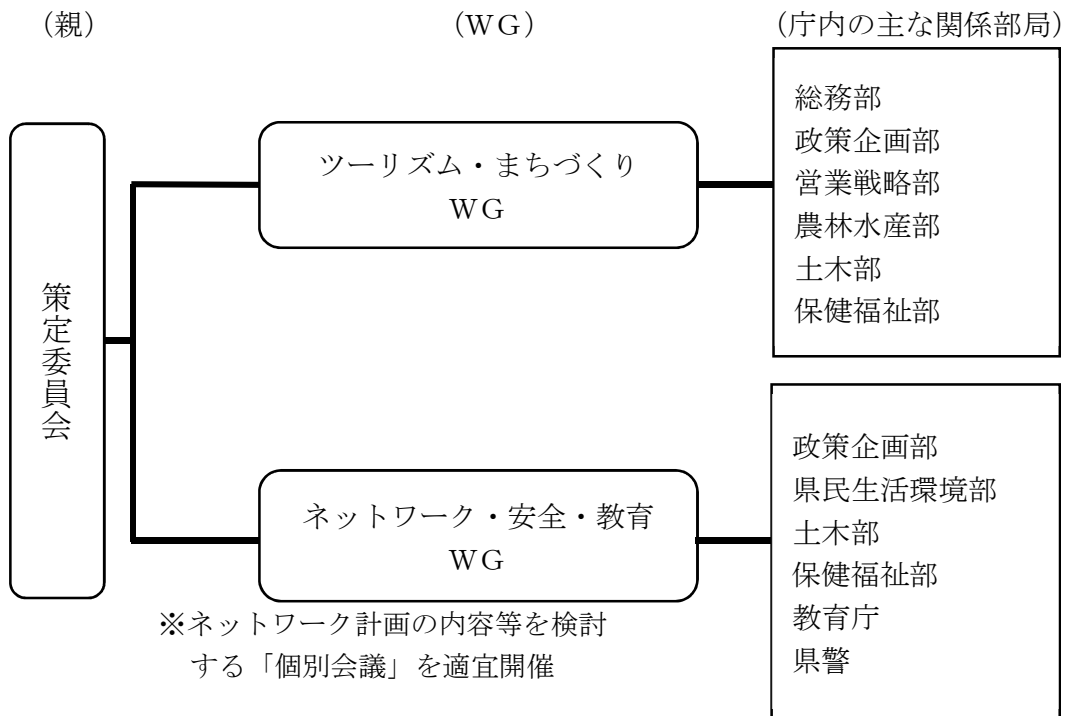


12. 參考資料



12.1 いばらき自転車活用推進計画の策定に係る検討体制

1) 策定委員会組織図



2) 策定委員名簿

(1) 「策定委員会」

	氏名	所属・役職等
1	◎屋井 鉄雄	東京工業大学 副学長・教授
2	久保田 尚	埼玉大学大学院理工学研究科 教授
3	本村 陽一	国立研究開発法人産業技術総合研究所 人工知能研究センター 首席研究員
4	室谷 恵美	LIFE CREATION SPACE OVE マネージャー
5	中島 祥元	(一社) ルーツ・スポーツ・ジャパン 代表理事
6	宮内 忍	日本サイクルツーリズム推進協会 理事
7	絹代	サイクルライフナビゲーター
8	青山 俊士	茨城県サイクリング協会 専務理事

任期:平成 30(2018)年 6 月 12 日～平成 31(2019)年 3 月 31 日 (敬称略 ◎委員長)



(2) 「ツーリズム・まちづくり WG」

	氏名	所属・役職等
1	◎室谷 恵美	LIFE CREATION SPACE OVE マネージャー
2	日向 涼子	モデル/サイクリスト
3	中島 祥元	(一社) ルーツ・スポーツ・ジャパン 代表理事
4	宮内 忍	日本サイクルツーリズム推進協会 理事
5	渡 和由	筑波大学芸術系 准教授
6	本村 陽一	国立研究開発法人産業技術総合研究所人工知能研究センター 首席研究員
7	渡邊 政美	(一社) 茨城県観光物産協会 専務理事
8	大嶋 繁利	笠間市商工会青年部 副部長
9	坂下 修	東日本旅客鉄道(株) 水戸支社 企画部長
10	池田 重人	常陽銀行地域協創部 部長
11	村上 政博	(独) 都市再生機構首都圏ニュータウン本部 茨城業務部長

(敬称略 ◎座長)

(3) 「ネットワーク・安全・教育 WG」

	氏名	所属・役職等
1	◎屋井 鉄雄	東京工業大学 副学長・教授
2	平田 輝満	茨城大学 准教授
3	藤本 典昭	NPO 法人自転車活用推進研究会 理事
4	絹代	サイクルライフナビゲーター
5	青山 俊士	茨城県サイクリング協会 専務理事
6	會澤 香理	茨城県 PTA 連絡協議会女性ネットワーク委員会 委員長
7	佐川 壽雄	(一財) 茨城県交通安全協会 専務理事
8	澤畠 政志	(一社) 茨城県バス協会 専務理事
9	市毛 清一	茨城県自転車二輪自動車商協同組合 常務理事

(敬称略 ◎座長)



12.2 いばらき自転車活用推進計画策定委員会等における審議の経過

会議名（開催年月日）	審議事項
第1回計画策定委員会 (平成 30(2018)年 6 月 12 日)	○議事 (1) 計画策定の趣旨・位置づけについて (2) 計画策定の進め方について (3) 茨城県の自転車に関わる現状について (4) 計画の目指すべき方向性・目標等について
第1回ツーリズム・まちづくり WG (平成 30(2018)年 7 月 10 日)	○議事 (1) 第1回策定委員会の議論について (2) 論点 ①ターゲット・情報発信について ②誘客促進について ③サイクリスト等の受入体制について ④通行空間等の整備について
第1回ネットワーク・安全・安心 WG (平成 30(2018)年 7 月 23 日)	○議事 (1) 第1回策定委員会の議論について (2) 論点 ①交通安全等について ②自転車ネットワークについて
第2回ツーリズム・まちづくり WG (平成 30(2018)年 8 月 22 日)	○議事 (1) WEB アンケート調査結果について (2) 論点 ①まちづくりについて ②県民の健康増進について ③サイクルツーリズム ¹³⁾ の促進について
第2回ネットワーク・安全・安心 WG (平成 30(2018)年 8 月 29 日)	○議事 (1) 第1回策定委員会の議論について (2) 論点 ①自転車安全教育について ②いばらき自転車ネットワーク計画の基本方針について ③いばらき自転車ネットワーク路線の選定について
第2回計画策定委員会 (平成 30(2018)年 10 月 23 日)	○議事 (1) いばらき自転車活用推進計画 中間とりまとめについて
第 1 回ネットワーク計画個別会議 (平成 30(2018)年 12 月 6 日)	○議事 (1) いばらき自転車ネットワーク計画の検討について ・アンケート調査結果(速報)について ・ネットワーク候補路線素案について (2) 市町村計画の促進方策の検討について ・県道の整備形態の考え方について



会議名（開催年月日）	審議事項
第3回ツーリズム・まちづくり WG (平成 30(2018)年 12 月 7 日)	○議事 (1)いばらき自転車活用推進計画 中間とりまとめについて (2)自転車の利活用の推進に関する目標及び実施すべき施策・措置(案)について
第2回ネットワーク計画個別会議 (平成 30(2018)年 12 月 13 日)	○議事 (1)いばらき自転車ネットワーク計画の検討について ・ネットワーク候補路線素案について (2)県道の整備形態の考え方について
第3回ネットワーク・安全・安心 WG (平成 30(2018)年 12 月 20 日)	○議事 (1)いばらき自転車活用推進計画 中間とりまとめについて (2)自転車の利活用の推進に関する目標及び実施すべき施策・措置(案)について (3)自転車ネットワークの候補路線、整備形態について
第3回ネットワーク計画個別会議 (平成 31(2019)年 1 月 17 日)	○議事 (1)県版自転車ネットワーク路線の検討について ・ネットワーク路線(案)について (2)県版自転車ネットワーク路線の整備方針について
第3回計画策定委員会 (平成 31(2019)年 2 月 20 日)	○議事 (1)パブリックコメントの結果について (2)いばらき自転車活用推進計画(案)について

12.3 いばらき自転車活用推進委員会

	氏名	所属・役職等
1	◎屋井 鉄雄	東京工業大学 副学長・教授
2	本村 陽一	国立研究開発法人産業技術総合研究所 人工知能研究センター 首席研究員
3	室谷 恵美	LIFE CREATION SPACE OVE マネージャー
4	中島 祥元	(一社) ルーツ・スポーツ・ジャパン 代表理事
5	宮内 忍	日本サイクルツーリズム推進協会 理事
6	絹代	サイクルライフナビゲーター
7	川崎 隆義	いばらきサイクリング協会 理事長

任期:令和 2(2020)年 1 月 15 日～令和 4(2022)年 3 月 31 日 (敬称略 ◎委員長)



12.4 各種調査を通じた県民等や市町村の意向の把握

1) 市町村意向調査

「いばらき自転車活用推進計画」策定に向け、県内市町村の同計画に対する意向や自転車利用傾向を把握することを目的とした調査を実施した。

- ・ 調査期間：平成 30（2018）年 7 月 31 日（火）～8 月 10 日（金）
- ・ 実施方法：アンケート調査
- ・ 調査対象：県内全 44 市町村

2) WEBアンケート

観光客（首都圏観光客、訪日外国人、サイクリスト）の自転車利用ニーズ、および県民の自転車利用実態・ニーズを把握することを目的とした調査を実施した。

- ・ 調査期間：①②平成 30（2018）年 8 月 3 日（金）～8 月 5 日（日）
③平成 30（2018）年 8 月 10 日（金）～8 月 16 日（木）
④平成 30（2018）年 11 月 2 日（金）～11 月 5 日（月）
⑤平成 30（2018）年 10 月 25 日（木）日～11 月 15 日（木）
⑥平成 30（2018）年 11 月 5 日（月）～11 月 30 日（金）
- ・ 実施方法：WEB アンケート調査
- ・ 調査対象：①県民：自転車利用者 1,000 サンプル、自転車非利用者 1,000 サンプル
②首都圏：茨城県に旅行経験がある東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、栃木県、群馬県、山梨県居住者のうち、サイクリング経験あり 200 サンプル、サイクリング経験なし 100 サンプル
③訪日外国人：訪日旅行経験のある中国人 67 サンプル、台湾人 67 サンプル
ドイツ人 66 サンプル
④サイクリスト：茨城県の公道でロードバイク、クロスバイク、電動自転車（スポーツタイプ）でのサイクリング経験がある東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、栃木県、群馬県、福島県居住者 300 サンプル
⑤高校生：選定した 16 市町村に立地する県立高校（38 校）の 2 年生 4,631 サンプル
⑥従業員：茨城県内に本社を置く企業の従業員 1,168 サンプル

3) いばらき自転車ネットワーク計画策定のためのアンケート

自転車ネットワークの推奨路線や拠点となり得る施設の提案を収集することを目的とした調査を実施した。

- ・ 調査期間：平成 30（2018）年 11 月 6 日（火）～11 月 15 日（木）
- ・ 実施方法：アンケート調査
- ・ 調査対象：県内全 44 市町村



12.5 用語集（あいうえお順）

1) ICT …P.32

情報通信技術のこと。IT（情報技術）がハードウェアやソフトウェアなどコンピュータ関連の技術そのものを指すのに対し、ICTは技術そのものに加え、インターネットのような通信技術を利用した産業やサービスなどを含めた総称をいう。

2) e-Bike …P.11,14,15,25,31,43

電動アシスト付きのスポーツ自転車のこと。

3) いばらきサイクリングサポートライダー …P.11,31

茨城県を訪れるサイクリストなどに安全・快適なサイクリングを楽しんでもらうために、コース誘導や先導、当地の魅力の説明などを行う案内人のこと。

4) IBARAKI FREE Wi-Fi …P.15,32

茨城県が整備推進するフリーWi-Fiサービスのこと。

5) インバウンド …P.9,10,27,29,30,31

外国人の訪日旅行のこと。

6) インフルエンサー …P.29,44

その人の行動が世間に与える影響が大きい人のこと。特にインターネット上では、ブログやSNSなどのメディアで世間に大きな影響を与える人のこと。

7) SNS …P.10,26,29,44

ソーシャルネットワーキングサービスの略で、登録された利用者同士が交流できるWebサイトの会員制サービスのこと。代表的なものとしてFacebook、Twitter、Line、Instagramなどが挙げられる。

8) MTB …P.13,14

マウンテンバイクのこと。

9) 思いやり 1.5m 運動 …P.20

歩行者・自転車・クルマ等が安全・快適に道路を共有するという理念のもと、クルマが自転車の横を通過する際は“1.5m以上の安全な間隔を保つ”か、安全な間隔を保つことができないときは“徐行する”ことを呼びかける運動のこと。

10) クリテリウム …P.13

レース系イベントの一種。まちなかや公園などにつくった周回コースで順位を競う自転車レースのこと。

11) グルメライド …P.14

ライド系イベントの一種。自転車で地域を巡り、その土地の特産・名産品などを味わうことを目的にしたライド系イベントのこと。



12)国土強靱化地域計画 …P.22,41

大規模自然災害等に備えるため、事前防災・減災と迅速な復旧復興に資する施策を、まちづくり政策や産業政策も含めた総合的な取組として計画的に実施し、強靱な国づくり・地域づくりを推進するために都道府県や市町村でつくられる基本的な計画のこと。

13)サイクルツーリズム …ページ全般

自転車（サイクル）を活用した観光形態（ツーリズム）のこと。自転車に乗ることが主な目的の観光旅行だけでなく、観光旅行における単なる移動手段の一つとして自転車を利用することも含まれる。

14)サイクルモードインターナショナル …P.9,10,15,29,30

日本最大のスポーツ自転車展示会のこと。

15)散走 …P.14

散歩感覚で自転車を走らせ、その場所、その時間ならではの出会いや発見を楽しむこと。

16)自転車活用推進計画 …P.1,2,7

自転車活用推進法に基づき、自転車の活用の推進に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るための基本計画のこと（2018年6月閣議決定）。

17)自転車活用推進法 …P.1,2,6,7

自転車の活用を総合的かつ計画的に推進すること目的とした法律のこと（2017年5月施行）。自転車の活用の推進に関して、基本理念や国の責務、施策の基本となる事項などが定められている。

18)自転車通行空間 …P.3,7,17,46,55,56

歩行者、自転車、自動車とともに安全で快適に通行できるよう、車道や歩道上で構造的あるいは視覚的な分離を図ることや、視覚的に通行位置を明示するなどにより整備された自転車の通行部分のこと。

19)自転車分担率 …P.48

すべての交通手段の中で自転車が利用される比率のこと。

20)スケアードストレイト …P.24

交通事故の恐ろしさを実感させ、交通ルールの大切さを伝えるため、スタントマンにより事故を再現して見せる教育手法のこと。

21)スポーツバイク …P.11,25,31,43

ロードバイクやクロスバイク、マウンテンバイクなどスポーツ用の自転車車種の総称のこと。「スポーツ自転車」と呼ばれることもある。

22)セグメント …P.8,13,14,25,27,28,29,42,43,44

あるルールに基づき分類分けした区分のこと。



23)ゾーン30 …P.18,36

生活道路での歩行者等の安全を確保するために、区域（ゾーン）を定めて30km/h規制を実施し、ゾーン内のクルマの速度を抑制したり、ゾーン内を抜け道として通行するクルマを減らすこと。

24)タンDEM自転車 …P.11,15,31

複数人が前後に並んで同時に乗ることができる自転車のこと。

25)通学路安全マップ …P.19,37

学校と地域の見守り活動などを行っているボランティアなどが連携・協力し、通学路の安全の視点から作成するマップのこと。

26)通学路の安全点検 …P.35

教育委員会、学校、PTA、警察、道路管理者等により、自転車の視点も踏まえて通学路を安全点検し、必要な対策を行うこと。

27)デジタルマーケティング …P.10,29,44

ICT技術など「デジタル」を活用してデータを蓄積し、これらを活用したマーケティング手法のこと。

28)ナショナルサイクルルート …P.9,28

日本を代表し、世界に誇りうるサイクリングルートのこと。つくば霞ヶ浦りんりんロード、ビワイチ、しまなみ海道サイクリングロードが指定。

29)B.B.BASE …P.14

東日本旅客鉄道が運行する、東京と房総半島を結ぶ自転車&サイクリスト専用の鉄道車両のこと。自転車を解体することなく、そのまま自転車と一緒に乗車できる。

30)ヒルクライム …P.13,14,15

峠や山のあるコースを自転車でどれだけ早く登りきれるかを競うこと。またそれらのレースのこと。

31)ファムツアー …P.29,30

観光地の誘致促進のため、ターゲットとする国・地域の旅行会社やブロガー、メディアなどに現地を視察してもらうツアーのこと。ファムトリップとも呼ばれる。

32)ブロガー …P.29,30

ブログ（Web ページ上の日記や記録）を公開・運営している人のこと。

33)ヘルスケアポイント事業 …P.42

ウォーキングやサイクリングなど健康増進につながる活動をしている人に対して、特典と交換できるポイントを付与し、継続的な健康管理や生活習慣の改善を目指す事業のこと。

34)ペロタクシー …P.11,31

自転車タクシーの一種で、後部に二人乗りの座席を取り付け、上部を屋根で覆った三輪自転車のこと。



35)ポータルサイト …P.15

ポータルは「入り口」という意味があり、様々な情報を集約し、それらに簡単にアクセスできるようにした入り口となる Web サイトのこと。

36)ポケットパーク …P.9,12,15,43

サイクリング時の休息の場として、日よけやベンチ等を設置した簡易的な休憩施設のこと。

37)モデルルート …P.8,9,15,17,27,34,42,47,49

官民連携により先進的なサイクリング環境を目指すルートとして、国が位置づけるルートのこと（国の自転車活用推進計画の目標 3・施策 12・措置①にて記載）。

38)ボラード …P.36

路上に設置してクルマの通行・進入を制限する設備のこと。

39)モノ消費、コト消費 …P.13

「モノ消費」とは、商品を所有することに価値をおいた消費行動のこと。「コト消費」とは、商品やサービスを購入したことで得られる一連の体験に価値をおいた消費行動のこと。

40)YouTuber …P.10,29,26,44

動画共有サービス「YouTube」に自作の動画を投稿し、その広告収入を主な収入源としている人物・集団のこと。

41)ユニバーサルデザイン …P.35

誰にとっても利用しやすくデザインするという考え方のこと。

42)ライド系イベント …P.13

サイクリングイベントのうち、決められた時間内に完走することなど、自転車で楽しむことを主目的としたイベントのこと。これに対し、サイクリングイベントのうち、順位を競うことを目的としたイベントのことをレース系イベントとよぶ。

43)ライフステージ …P.19,21,23,24,37

人の一生（ライフ）におけるそれぞれの段階（ステージ）のこと。本計画では、幼児、小学生、中学生、高校生、成人、高齢者と分類。

44)ラック …P.15,33,35

主にスポーツ自転車用の簡易型の駐輪設備のこと。自転車のサドルの先端をラックのバーに引っ掛けて使用する。

45)ロングライド …P.13

自転車で長距離を走行すること。

46)Wi-Fi …P.11,15,32

ケーブルを使わず無線通信を利用してデータをやり取りする仕組み・サービスのことであり、インターネットに接続すること等ができる。「無線 LAN」とも呼ばれる。無料の Wi-Fi サービスを「フリーWi-Fi」と呼ぶ。



いばらき自転車活用推進計画

(計画全般)

茨城県県民生活環境部
スポーツ推進課 サイクリングG
〒310-8555 茨城県水戸市笠原町 978 番 6
電 話 : 029-301-2735 (ダイヤルイン)
F A X : 029-301-2847
Eメール : chikei4@pref.ibaraki.lg.jp

(自転車ネットワーク計画)

茨城県土木部 道路維持課
道路建設課
電 話 : 029-301-4464 (道路維持課ダイヤルイン)
F A X : 029-301-4469
Eメール : doiji1@pref.ibaraki.lg.jp